

5/23
(火)

健やかな成長を願って 育児パッケージ贈呈第1号

市内

ceremony

4月から始まった「伊達市版ネウボラ」の一環として、育児パッケージを佐藤莉歩さん、愛莉ちゃん親子に贈呈しました。ネウボラはフィンランド語で「アドバイスの場」を意味し、妊娠期から就学まで切れ目なく子育てを支援することを目的としています。育児パッケージは今年4月1日以降に生まれた子どもが贈呈の対象で、子育てに大切な食と遊びを支えるため、離乳食の調理セットやおもちゃなどが入っています。

贈呈第1号となった佐藤さんは「生まれてすぐに必要なものがもらえてうれしいです。離乳食に必要なものはまだ準備していなかったので助かりました。大切に使います」と感想を述べました。



5/30
(火)

福島県の果物を全国にPR ミスピーチが市役所を訪問

保原本庁舎

ceremony

今年で第55代目となるミスピーチキャンペーンクルーが保原本庁舎を訪問しました。クルーがそれぞれ活動の抱負を述べ、嶋原副市長が「福島県産農産物の風評の払拭には、地道に活動していくことが大切です。安心安全でおいしい福島の果物のPR活動がんばってください」とクルーに激励の言葉を送りました。



今年で第55代目となるミスピーチキャンペーンクルーが保原本庁舎を訪問しました。クルーがそれぞれ活動の抱負を述べ、嶋原副市長が「福島県産農産物の風評の払拭には、地道に活動していくことが大切です。安心安全でおいしい福島の果物のPR活動がんばってください」とクルーに激励の言葉を送りました。

6/11
(日)

三春の滝ザクラの苗木を植樹 全国植樹祭イベント

霊山こどもの村

event

平成30年の春に福島県で開催される全国植樹祭の1年前に合わせて、記念イベントが行われ、約2,000人が来場しました。式典では、三春の滝ザクラの記念植樹のほか、全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」が披露されました。霊山太鼓や相馬流山踊り、お笑いライブも行われ、来場者を楽しませました。



平成30年の春に福島県で開催される全国植樹祭の1年前に合わせて、記念イベントが行われ、約2,000人が来場しました。式典では、三春の滝ザクラの記念植樹のほか、全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」が披露されました。霊山太鼓や相馬流山踊り、お笑いライブも行われ、来場者を楽しませました。

5/28
(日)

若者たちが農業を体験 どろんこプロジェクト

霊山町小国地区

event

楽しい農業の発信を目的とする「どろんこプロジェクト」が開催されました。昨年に続き2回目の開催で、子どもたちや地域の皆さん、県内外から学生が集まり、田植えやどろんこ遊びを体験しました。当日は好天に恵まれ、初めて体験する手作業による田植えを楽しみながら、澄み渡る空の下で爽やかな汗を流しました。



楽しい農業の発信を目的とする「どろんこプロジェクト」が開催されました。昨年に続き2回目の開催で、子どもたちや地域の皆さん、県内外から学生が集まり、田植えやどろんこ遊びを体験しました。当日は好天に恵まれ、初めて体験する手作業による田植えを楽しみながら、澄み渡る空の下で爽やかな汗を流しました。

5/28
(日)

美しい歌声が響く ももの里コンサート

伊達市ふるさと会館

event

市内12の合唱グループが出演する「ももの里コンサート」が開催され、多くの来場者が会場に訪れました。このコンサートは音楽の力で市民を勇気づけようと、東日本大震災の年から毎年開催され、今年で7回目を迎えました。童謡や歌謡曲など、様々なジャンルの合唱が披露され、美しい歌声が会場に響きました。



市内12の合唱グループが出演する「ももの里コンサート」が開催され、多くの来場者が会場に訪れました。このコンサートは音楽の力で市民を勇気づけようと、東日本大震災の年から毎年開催され、今年で7回目を迎えました。童謡や歌謡曲など、様々なジャンルの合唱が披露され、美しい歌声が会場に響きました。

※20分に「木製地球儀」の巡回展示の案内を掲載しています